

山形市国民健康保険運営協議会会議録

1. 会議の名称 令和7年度第3回山形市国民健康保険運営協議会

2. 開催の日時及び場所
 - ①日時：令和8年2月5日（木）午後3時00分から
 - ②場所：山形市役所7階 701B会議室

3. 協議
 - (1) 山形市国民健康保険税子ども・子育て支援納付金課税額の新設に係る諮問事項について

4. 出席者 委員 第1号委員 鈴木（恒）委員、佐藤（礼）委員
第2号委員 林委員、佐藤（元）委員
第3号委員 佐藤（亜）委員、高橋委員、小野委員、西岡委員
第4号委員 鈴木（憲）委員

(欠席者 坂野委員、武田委員、山口委員、小坂委員、加藤委員)
事務局 山崎部長、西塔課長、森谷課長補佐、黒沼補佐（兼）係長、
斉藤補佐（兼）係長、長谷川主査、黒田主査

6. 傍聴者の数 傍聴者 なし

7. 資料の名称 次第、委員名簿、事務局及び出席職員名簿、協議

8. 審議経過

山形市国民健康保険運営協議会会議録

開 会 午後3時

市民生活部長あいさつ

諮 問

会長あいさつ

会議録署名委員の指名

議長より、佐藤（礼）委員、小野委員を指名（規則第7条の規定により2名を指名）

議 長 それでは、「5 協議」の（1）「山形市国民健康保険税子ども・子育て支援納付金課税額の新設に係る諮問事項について」、事務局からの説明を求めます。

事 務 局 （西塔課長）資料に基づき説明

議 長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。

委 員 （佐藤（亜）委員）前回までの資料では平均月額から年間3,000円ぐらいとなっており、国で決めた制度ということもあり仕方がないと感じるところもあったが、今回の参考資料を見ると「子育て世帯の負担が増えないように」とある一方で、子育て世帯の担税能力があることの影響と思うが、子育て世帯の負担が年間約1万円、月額約900円となっており、やはり子育て世帯の負担が重くなる印象を受ける。国保の加入世帯の全体構成として、所得のない方も多いのかなと思うのだが、国保加入世帯の所得分布、担税能力のある世帯の割合などを教えてほしい。子育て世帯の負担が金額として大きくなってしまふのは仕方がないことなのか知りたい。

事 務 局 令和7年10月末時点において、所得のない世帯が約10,000世帯、割合としては38%を占めている。また、国保被保険者数の年齢構成としては、65歳以上が約50%となっている。子育て世帯の人数や世帯数については、算出が困難なため数値を持ち合わせていない。

委 員 （佐藤（亜）委員）国保加入世帯の中で、子育てをしているような中堅世帯の負担が重くなってしまふことは避けられないことなのか、調整を試みた部分があるのかどうか教えてほしい。

事 務 局 山形市独自で子育て世帯の負担に対する調整は行っていない。所得に応じて算出している額もあるので、やはり所得がある子育て世帯は額が大きくなってしまふ構造になっている。一方で、児童手当など子育て世帯に対する給付や支援の部分で充実してきている面もあると理解している。

委員 (佐藤(亜)委員) 答申にあたっては、委員からの意見を付すことができると聞いている。子育て世帯の担税能力があるとはいえ、国保税が重い、国保税が払いきれないという声が多く寄せられており、今の加入世帯にとって国保税の負担は重いと認識している。今回制度の改正でやむを得ない部分があるとは思いますが、今後の社会保障制度の動向を見極めつつ税負担については軽減に努めること、という意見を付していただきたい。国保新聞を見ても、子ども家庭庁では社会保険負担軽減効果で支援金の導入による実質的な負担増は生じないと言っているようだが、今回の試算結果からは実質的な負担増に感じられる。今後の社会保障制度の動向によっては、もしかしたら税負担軽減ができるような情勢になるかもしれないということも考えて、そのような場合にはぜひ税負担の軽減に努めてほしい。

事務局 ご意見として答申案の中に盛り込ませていただく。

議長 他に質問はございますか。

委員 (小野委員) 被保険者の割合の減少については、国保新聞などでは所得区分に応じて減少率を示した表が掲載されていたが、山形市も同類の数値的なものを公表していたりするの
か。

事務局 現時点ではしていない。

委員 (小野委員) この協議会では、県の示す料率等確定してからの市町村での審議となったり、場合によっては県全体での方向性などの影響もある中で、かつ、現在行われている衆議院議員選挙において社会保障負担軽減についてほとんどの政党で述べている中で、佐藤委員の言われた「軽減に努めること」という一文について賛意する。国並び、県での数値確定した現時点において、国において子ども子育て支援金の新設について示されて以降、その後における制度の変更など示されているものがあるのか教えてほしい。

事務局 子ども子育て支援金制度について変更があるというような情報は入ってきていない。

委員 (小野委員) 先ほど述べた、公表していない数値について当協議会の中で共有することは
できるのか。

事務局 協議会の中で数値を示すことはできる。

委員 (小野委員) ぜひ資料として示してほしい。全体における減少率と、山形市における減少率や高齢化については、密接に関連してくると思うのだが、数値を一般に公表できない理由があれば教えてほしい。

事務局 これまで実施していなかったということが実情である。

委員 (小野委員) 国が減少率等の数値を示しているのので、県や市でも数値を公表してほしいと
思うが可能か。

- 事務局 まず、協議会の場で数値を示したうえで、ホームページなどで公表していくことについて検討していく。
- 委員 (小野委員) 県も市もできるだけ数値の公表を図っていただきたい。また、佐藤委員の意見には賛同するので、ほかの委員の意見も伺いたい。
- 議長 委員のみなさん、佐藤委員の意見に対してご賛同も含め、何かご意見ありますか。
- 委員 (林委員) 負担しないのでいいのであればそれに越したことはないので、意見を付すことに賛成する。
- 議長 他に委員のみなさん、何かご意見ありますか。
- 委員 (小野委員) 確認したいのだが、今後における保険税率の見直しについて、期間など法令で制限があったりするのかな。また、他の自治体の状況について、情報を持っていたりするのかな。
- 事務局 税率の見直しについての規定等定めはない。県内の山形市を除く12市の状況として、山形市と同様に県の示す標準税率を使う予定の市が10市前後ある。
- 委員 (小野委員) わかりました。
- 議長 他に質問はございますか。
- (一同、特になし)
- 議長 それでは、質問が無いようですので、「協議」の(1)「山形市国民健康保険税子ども・子育て支援納付金課税額の新設に係る諮問事項について」を終了いたします。
事務局より、次回の進め方について提案がありますので、説明をお願いします。
- 事務局 (西塔課長) 次回の進め方について説明
- 議長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。
- 委員 (小野委員) 次回の会議の際に答申案に盛り込む内容としては、議会の付帯決議のようなものか、「意見」であれば、委員としてその意見が全会一致で盛り込まれるようなかたちになるのか。
- 事務局 (西塔課長) 本日の協議の内容として、諮問にて示された税率と本日出た意見について全会一致されたという方向で次回に向けて答申案を作成したいと考えている。
- 議長 では、事務局から示されました答申原案にあるとおり税率については全会一致で、本日出た意見を記載した上で、次回の会議にて答申案について協議するということによろしいでしょうか。
- (一同、賛成)
- 議長 それでは、数値について皆さんからご了承いただいたということで、意見について答申案

をもとに次回の会議を進めてまいりたいと思います。

それでは、これもちまして議長の職を降ろさせていただきます。

事務局 「6その他」について皆様から何かありますでしょうか。

(一同、特になし)

(事務局から、次回の運営協議会について事務連絡を行った。)

閉 会 午後3時40分